

令和元年度進行管理・評価シート
香取市歴史的風致維持向上計画（平成31年3月26日認定）

□進捗評価シート(様式1)

①組織体制(様式1-1)		
1 計画の実施体制	1
②重点区域における良好な景観を形成する施策(様式1-2)		
1 香取市の都市計画に係る措置や施策との連携	2
2 屋外広告物条例との連携	3
③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項(様式1-3)		
1 三菱銀行佐原支店旧本館保存修理事業	4
2 香取市佐原伝統的建造物群保存地区保存整備事業	5
3 歴史的風致形成建造物等調査事業	6
4 歴史的建造物活用促進事業	7
5 電線地中化事業	8
6 公園整備事業	9
7 複合公共施設整備事業	10
8 第一次山車保存整備事業	11
9 山車実測調査事業	12
10 山車蔵調査事業	13
11 指定無形民俗文化財保存育成事業	14
12 小見川の町並み調査事業	15
13 写真・映像資料調査事業	16
14 香取市里神楽事業	17
15 国宝修理事業	18
16 文化財看板設置・修理事業	19
17 佐原・香取学習パンフレット・ガイドマップ配布事業	20
18 香取市文化財地図作成・発信事業	21
19 いぶき市民カレッジ事業	22
20 日本遺産活用事業	23
④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4)		
1 文化財の保存・活用(災害復旧)	24
2 文化財の保存・活用(史跡等の管理)	25
3 文化財情報の発信と防災の啓発	26
⑤効果・影響等に関する報道(様式1-5)		
1 効果・影響等に関する報道	27
⑥その他(効果等)(様式1-6)		
1 歴史的風致の周知と認識向上	28
□法定協議会等におけるコメントシート(様式2)	29

評価軸①-1
組織体制

	評価対象年度	令和元年度
項目	現在の状況	
計画の実施体制	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容
 本計画の実施、推進体制については、建設水道部都市整備課、教育委員会生涯学習課を事務局として、関係部局と連絡調整を図りながら事業の進行管理を行う。必要に応じて関係部局による「庁内検討委員会」を開催し、歴史まちづくり法第11条の規定により設置した計画協議会を開催して事業の推進を図る。

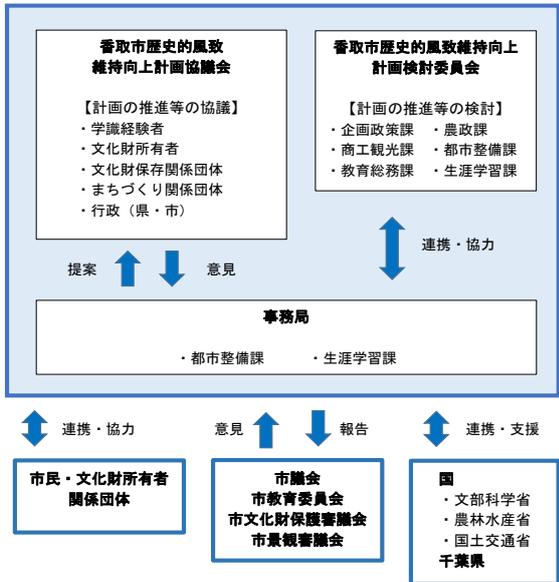
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

教育委員会生涯学習課文化財班が中心となって、都市整備課住宅・街なみ班をはじめとする関係部局と連絡調整を図り、各事業の推進について検討した。
 香取市歴史的風致維持向上計画協議会の開催(1回、令和2年3月・書面会議)
 香取市文化財保護審議会への報告(1回、令和元年7月3日)

進捗状況 ※計画年次との対応

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述) 各事業の細部のすり合わせについて、今後も関係部局との協議と連携を密に行い調整する。
--	---

状況を示す写真や資料等



香取市歴史的風致維持向上計画推進体制

	名前	所属	区分
1	会長 木村 修	香取市文化財保護審議会・会長	外部委員 意見を有する者・歴史
2	副会長 石田 泰紀	佐原山車行事伝承保存会・理事	外部委員 関係団体
3	委員 石毛 麻理	佐原おかみさん会・副会長	外部委員 関係団体
4	委員 岩瀬 繁	香取市文化財保護審議会・委員	外部委員 意見を有する者・建築
5	委員 酒井 名二	香取市農親善議会・委員	外部委員 意見を有する者・都市史・歴史
6	委員 佐藤 健太良	NPO法人 小野川と佐原の町並みを考える会・理事長	外部委員 関係団体
7	委員 鈴木 哲雄	都留文科大学教養学部・教授	外部委員 意見を有する者・歴史
8	委員 平山 重孝	香取神宮・権宮司	外部委員 重要文化財建造物等の所有者
9	委員 澤 宏幸	千葉県農土整備部公園緑地課・課長	行政関係 行政機関・県
10	委員 大森 けい子	千葉県教育庁教育振興部文化財課・課長	行政関係 行政機関・県
11	委員 浅野 仙一	総務企画部長	行政関係 行政機関・市
12	委員 宮崎 美行	生活経済部長	行政関係 行政機関・市
13	委員 水内 謙司	建設水道部長	行政関係 行政機関・市
14	委員 若立 一郎	教育部長	行政関係 行政機関・市

香取市歴史的風致維持向上計画協議会委員

評価軸②-1

重点区域における良好な景観を形成する施策

項目	評価対象年度	令和元年度
		現在の状況
香取市の都市計画に係る措置や施策との連携		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

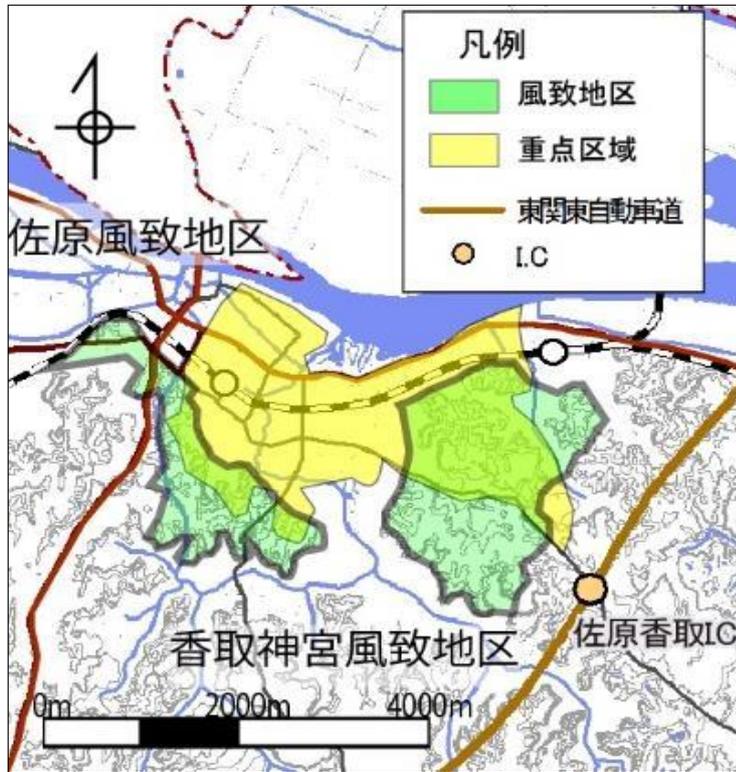
計画に記載している内容 香取市の都市計画との連携では、三つの計画等が挙げられる。都市計画法との連携という点では、市内全域は都市計画区域となっており、用途地域が佐原地区と小見川地区の中心部などに指定されている。香取市都市計画マスタープランでは、歴史的資源の保全と活用の方針に基づき、歴史的資源の維持・活用を目指すことが示されている。風致地区条例では佐原風致地区と香取神宮風致地区の二カ所が風致地区に指定されている。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

香取市では、「佐原風致地区(244ha)」、「香取神宮風致地区(357ha)」の二カ所が風致地区に指定されている。風致地区内で開発行為等を行う場合には、香取市風致地区条例に基づき、あらかじめ市長の許可が必要となる。
 ●令和元年度 風致地区内行為許可件数 11件

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	・建築物の建築 ・工作物の設置・建築物、工作物の色彩の変更・宅地の造成又は土地の開墾、その他土地の形質の変更・水面の埋立て又は干拓 ・木竹の伐採 ・土石類の採取 ・屋外における土石、廃棄物又は再生資源の堆積 といった行為を許可制とし、良好な風致形成を推進する。

状況を示す写真や資料等



香取市内の風致地区位置図

評価軸②-2

重点区域における良好な景観を形成する施策

項目	評価対象年度	令和元年度
屋外広告物条例との連携		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容
 香取市における屋外広告物の表示および掲出については、屋外広告物法に基づく千葉県屋外広告物条例(昭和44年県条例第5号)により規制が行われている。大きくは、屋外広告物設置を禁止する「禁止地域」と、許可申請が必要な「許可地域」の二つがある。禁止区域には文化財保護法、千葉県文化財保護条例により指定された地域並びにその周囲の知事が指定した区域が含まれる。香取市内においては風致地区と東関東自動車道周辺が該当する。

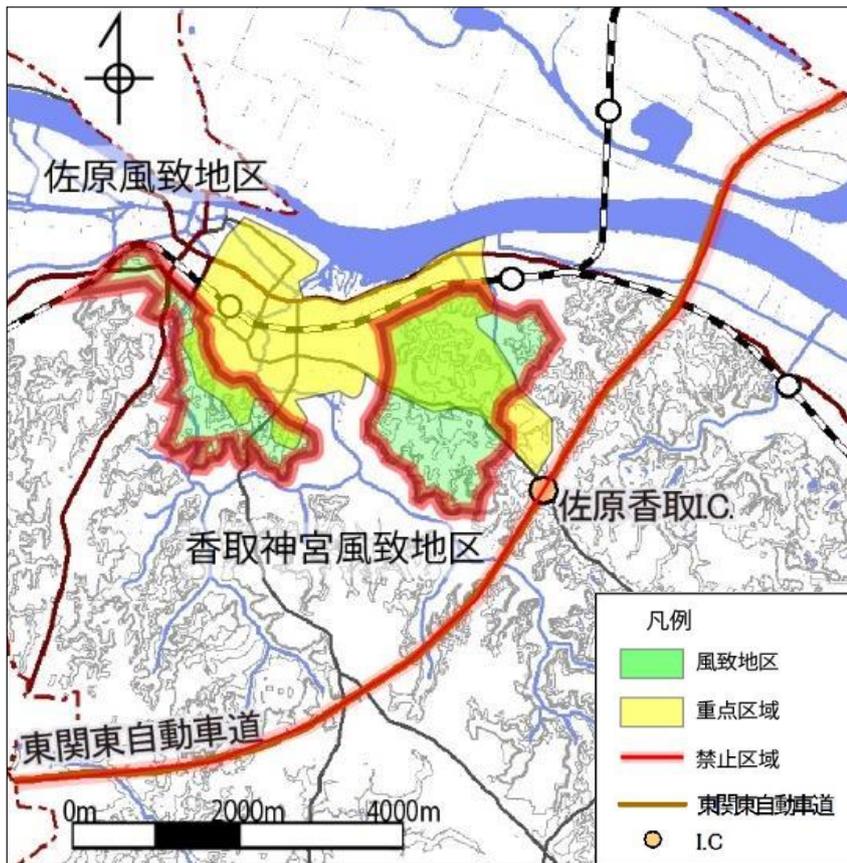
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

許可区域の要件に都市計画区域があるため、市内全域が都市計画区域となっている香取市においては禁止区域以外が許可区域である。

●令和元年度 屋外広告物許可件数 4件

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	屋外広告物法に基づく千葉県屋外広告物条例(昭和44年県条例第5号)により規制が行われている。

状況を示す写真や資料等



香取市内の千葉県屋外広告物条例「禁止区域」位置図

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和元年度
		現在の状況
1 三菱銀行佐原支店旧本館保存修理事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 令和元年度～令和4年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)、県文化財保存整備事業補助金、市単独事業

計画に記載している内容 県指定文化財・三菱銀行佐原支店旧本館の耐震性向上と復原整備を行う。重要文化財指定を目指すとともに、舟運で栄えた歴史を伝える建造物として活用していく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

【保存修理事業の経過】

平成27年度 耐震診断業務
 平成28年度 基本設計業務
 平成29年度・30年度 実施設計業務

【保存修理事業の実施】令和元年度～4年度

・耐震補強工事(PC鋼棒によるプレストレス補強等)
 ・復原工事(カウンター、暖炉、螺旋階段、開口部、屋根等の復原)
 ・設備工事 ・報告書刊行

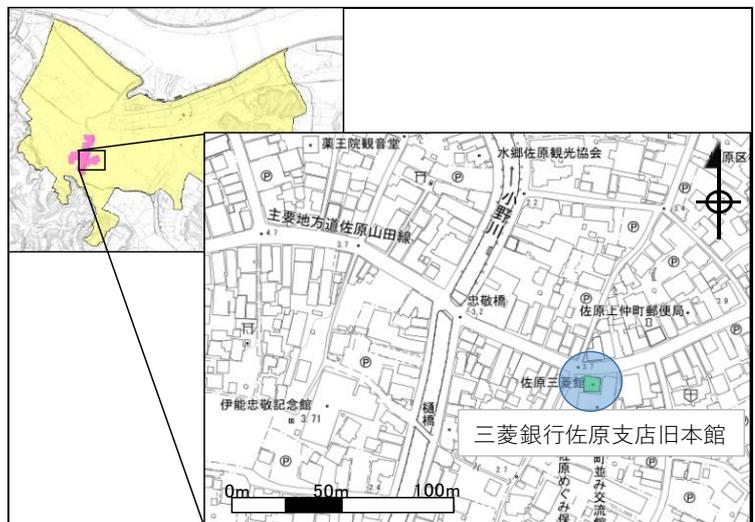
実施設計に基づき、令和元年度は解体調査、耐震補強等を主に保存修理工事を実施。事業の遂行にあたり、必要に応じて保存修理検討委員会(委員6名)を開催した。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

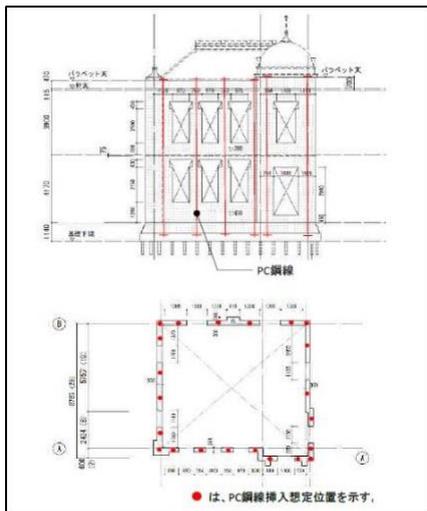
状況を示す写真や資料等



三菱銀行佐原支店旧本館 (修理前)



建造物の位置



PC鋼棒による補強案



復原案

評価軸③-2

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和元年度 現在の状況
2 香取市佐原伝統的建造物群保存地区保存整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成8年度～令和10年度

支援事業名 伝統的建造物群基盤強化事業補助金、県文化財保存整備事業補助金、市単独事業

計画に記載している内容 香取市佐原伝統的建造物群保存地区内の歴史的建造物の保存・整備を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成8年度重伝建地区選定以降、歴史的建造物の保存修理を順次行い、歴史的町並みの保全につとめてきた。令和元年度は、伝建地区内の2件の特定物件(板塀)について、補助金を交付し、新築修景として事業を実施した。
 ①株式会社正上板塀、②橋本家板塀

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
 計画どおり進捗していない

修理を行うにあたっては、建造物の所有者(事業者)および設計、施工業者等との綿密な協議、調整が必要。

状況を示す写真や資料等

地区凡例
 伝統的建造物群保存地区

文化財建造物等凡例
 国指定史跡
 千葉県指定文化財
 伝統的建造物

株式会社正上板塀

橋本家板塀

香取市佐原伝統的建造物群保存地区内で実施

評価軸③-3

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和元年度
	現在の状況	
3 歴史的風致形成建造物等調査事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 令和元年度～令和10年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 重点区域内(香取市佐原伝統的建造物群保存地区内や観福寺、香取神宮周辺など)の歴史的建造物の調査を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

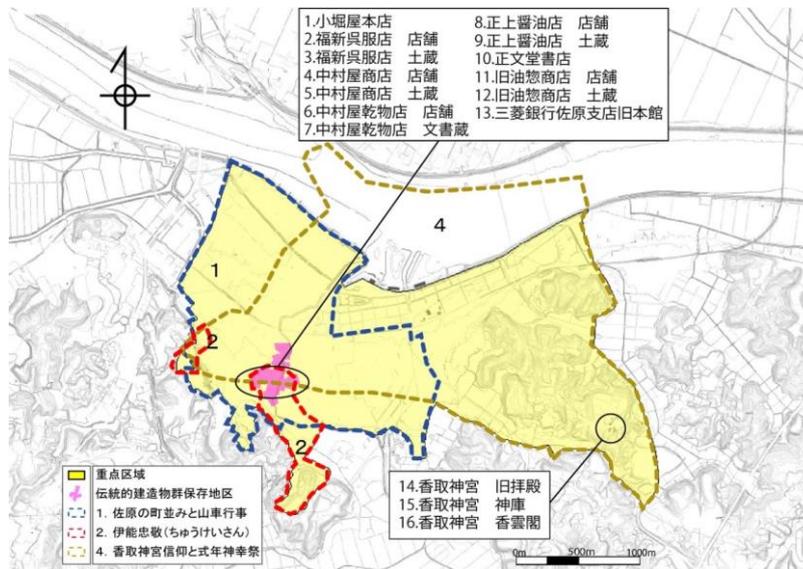
歴史的風致形成建造物候補16件は、県指定建造物、市指定建造物、国登録有形文化財で構成されており、その保存・整備、管理等も兼ねて随時調査等を実施している。また、その候補物件以外でも周辺建造物等について随時調査を実施している。

今年度は香取神宮の元禄13年棟札についての調査および写真撮影等を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない
 事務局による現状確認調査に加えて、専門調査員による継続的調査が必要となる。

状況を示す写真や資料等



歴史的風致形成建造物候補位置図



元禄13年香取神宮棟札(右赤外線写真)

評価軸③-4
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和元年度
項目	現在の状況	
4 歴史的建造物活用促進事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成27年度～令和6年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)

計画に記載している内容 街なみ環境整備促進区域内(伝統的建造物保存地区と景観形成地区を合わせた範囲)の空き家及び店舗をNPO団体に委託して活用する。

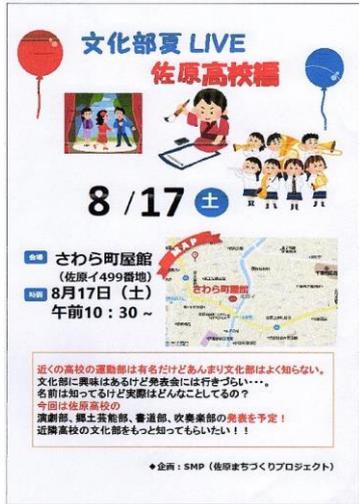
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

委託事業:佐原の街なみにおける担い手育成支援事業
 目的:「佐原のまちづくりプロジェクト」を支援することによる街なみの活性化
 概要:上川岸小公園などを拠点として、地元高校生グループの「さわらぼ」が行う様々な企画を支援したもの
 ・文化部夏ライブ ・小野川清掃活動 ・梶子棒de鍋敷きづくり ・さわらぼスイッチなど

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

■計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない
 「さわらぼ」は上川岸小公園(さわら町屋館)を活動場所としているが、継続的な使用ができず事前予約が必要のため、会議等は佐原町並み交流館を、作業場所を旧佐原幼稚園を借りて活動している。

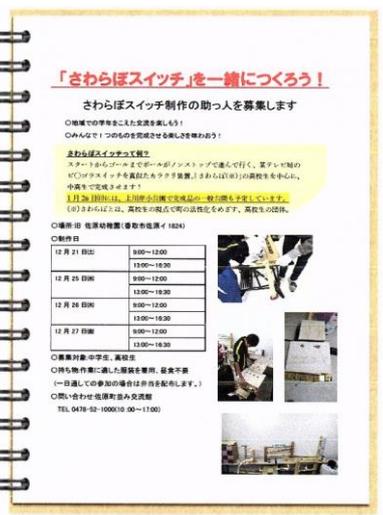
状況を示す写真や資料等



8月17日 文化部夏LIVE(上川岸小公園)



10月5日 小野川清掃



10月22日 梶子棒de鍋敷きづくり (佐藤金物店)

評価軸③-5

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和元年度 現在の状況
5 電線地中化事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成27年度～令和元年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)

計画に記載している内容 街なみ環境整備促進区域内の電柱の地中化を進める。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

香取市佐原伝統的建造物群保存地区及びその周辺地区において電線地中化事業を継続して実施中。
 平成30年度までに市道小野川沿いについては地中化を実施し、一部範囲では美装化も実施済み。
 令和元年度は県道佐原・山田線が地中化の範囲となるため、県事業で実施中。

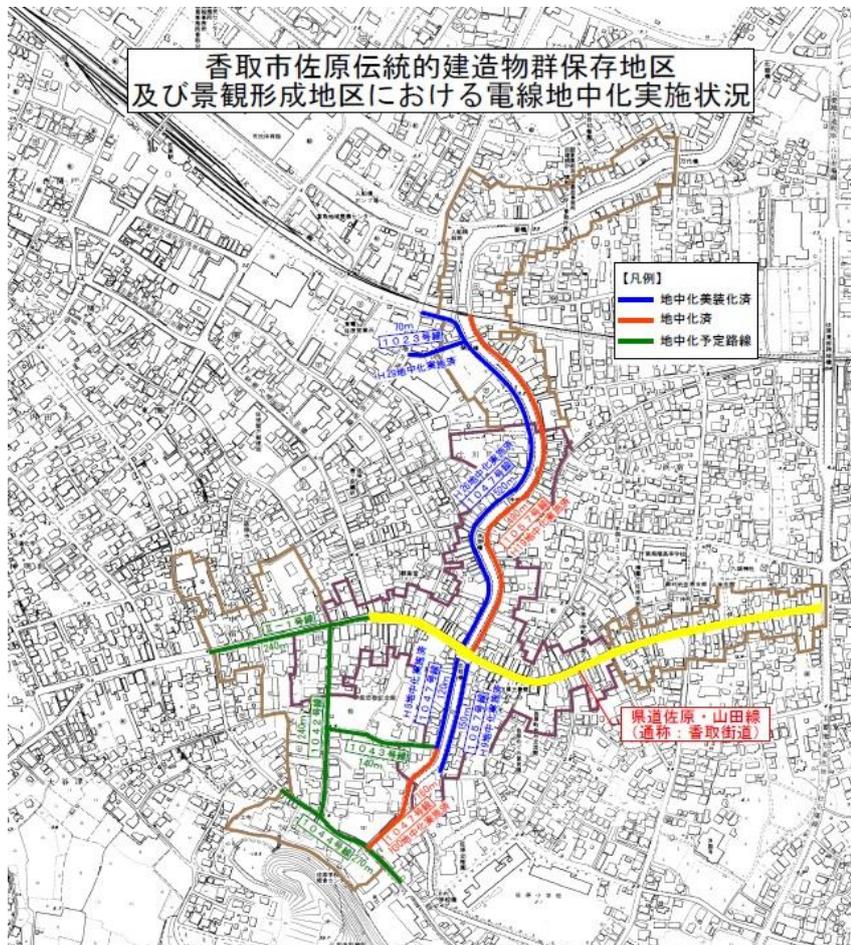
進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

地中化予定路線については、具体的な実施年度等は未定であるものの、県道部分の地中化事業の進捗等を見ながら、今後の事業実施を検討中である。

状況を示す写真や資料等



評価軸③-6

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和元年度 現在の状況
6 公園整備事業		<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成27年度～令和元年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)

計画に記載している内容 街なみ環境整備促進区域内(図の桃色と緑色の範囲)において、地域住民や観光客が休憩できる公園の整備を進める。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

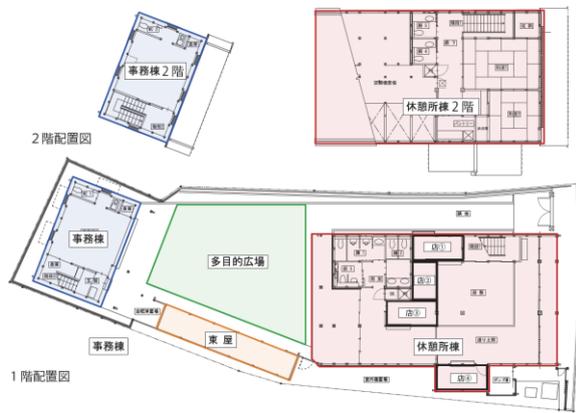
小野川沿いに「上川岸小公園」(さわら町屋館)として設置。伝統的建造物に倣った意匠で建築することで、町並みの連続性を保ち、町屋の内部を体験することで佐原の歴史的町並みに興味、関心を持つきっかけとなることを目的とした。平成31年4月13日にオープン。指定管理者により管理、運営され、軽飲食の店舗、各種イベント等で活用した。

進捗状況 ※計画年次との対応

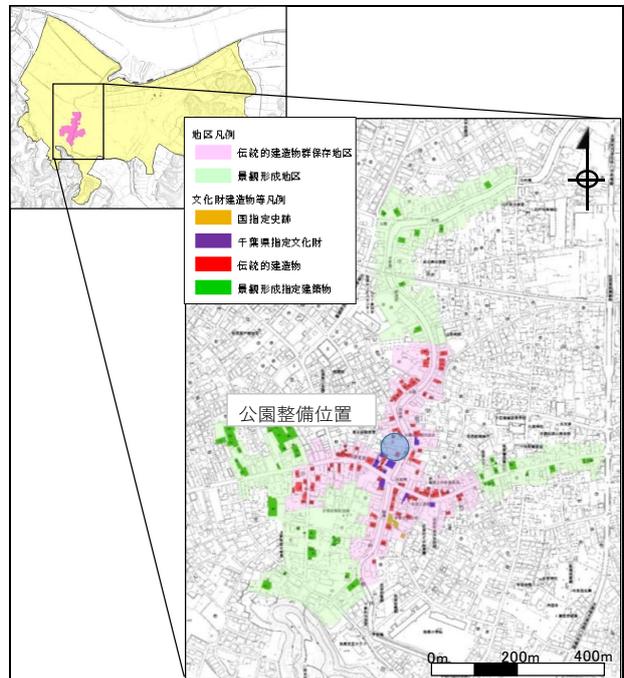
実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



施設配置図



施設正面



多目的広場

評価軸③-7
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和元年度 現在の状況
7 複合公共施設整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間	平成29年度～令和5年度
支援事業名	社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業)、市単独事業
計画に記載している内容	観光交流センター機能などを有する複合公共施設を整備する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

複数の機能を有した複合施設として整備し、各々の利点を生かしたサービスを提供することで、来訪者の利便性を図るとともに、駅から歴史的町並みへの流れを創出し、中心市街地の活性化を図ることを整備方針とする。

【事業の経過】

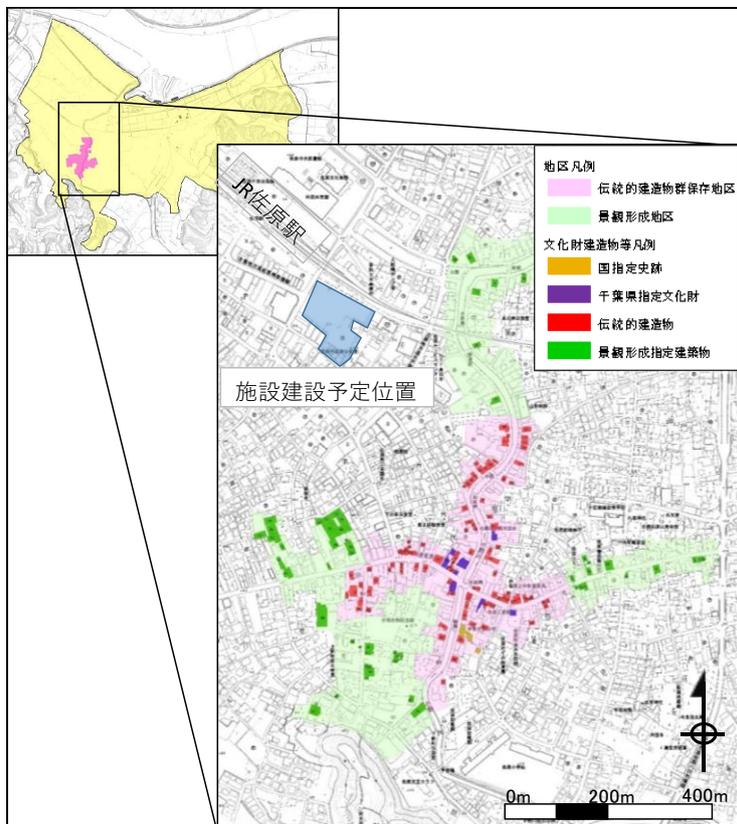
H29年度 市民ワークショップの実施、基本設計策定
 H30年度 市民事業仕分の実施、事業手法の検討
 R元年度 施設の規模と機能の見直し、発注公告

【事業の実施】

R2年度 実施設計業務
 R3年度 施設建設工事
 R4年度 施設建設工事(R5年度開館予定)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	平成29年度に基本設計策定後、施設の将来的な財政負担の軽減と更なる効率化を図るため、事業手法の検討を行ったほか、基本設計から使い勝手を損なわずに施設の規模と機能の見直しを実施した。

状況を示す写真や資料等



評価軸③-8
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和元年度
項目	現在の状況	
8 第一次山車保存整備事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成29年度～令和3年度

支援事業名 民俗文化財伝承・活用等事業補助金、県無形民俗文化財等助成事業補助金、市単独事業

計画に記載している内容 佐原の山車行事用具類の保存・修理を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

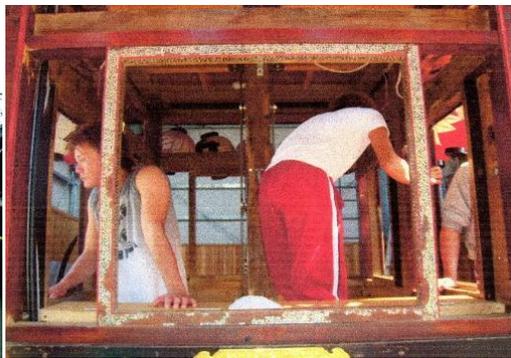
重要無形民俗文化財「佐原の山車行事」を構成する25町内の山車について、山車本体、彫刻、飾り物など用具類の保存修理を行う。佐原山車行事伝承保存会が各町内からの要望をとりまとめ、平成29年度から順次保存修理に着手している。令和元年度は、4町内(上中宿区、下仲町区、下宿区、仲川岸区)の山車本体、懸装品、車輪の保存修理を実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

各町内からの修理要望が多数あるが、年度内での事業実施数に限りがあるため、現状では必ずしも要望通りに事業を実施できていない。

状況を示す写真や資料等



上中宿区 山車修理



下宿区 懸装品修理



下仲町区 懸装品修理



仲川岸区 車輪修理

評価軸③-9

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和元年度
	現在の状況	
9 山車実測調査事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成29年度～令和10年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 佐原の山車行事において曳き回される山車本体の実測調査と記録を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成29年度から市単独事業として、毎年1台ずつ専門業者に委託して実測調査を実施している。調査の成果は山車の管理、保存修理等の資料とする。
令和元年度は、新宿・新上川岸区の山車を対象とした。

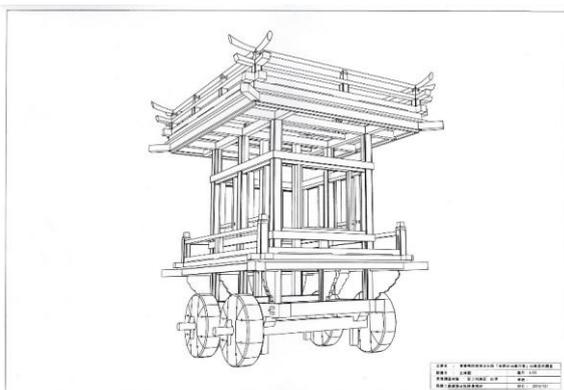
進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	25町内の山車があるが、現状では年度内で実施できる台数に限りがある。
--	------------------------------------

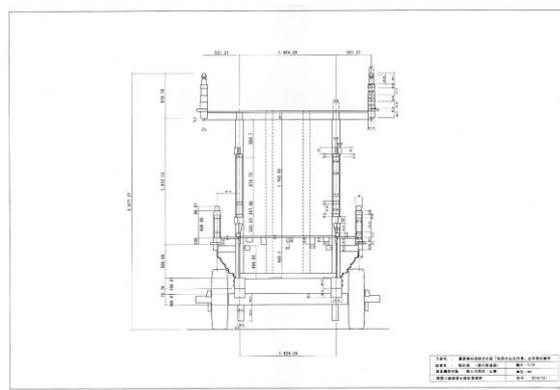
状況を示す写真や資料等



新上川岸区の山車



新上川岸区 山車立体図



新上川岸区 山車梁行断面図

評価軸③-10
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和元年度 現在の状況
10 山車蔵調査事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成29年度～令和10年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 佐原の山車行事において曳き回される山車を収蔵する蔵の調査を行う。

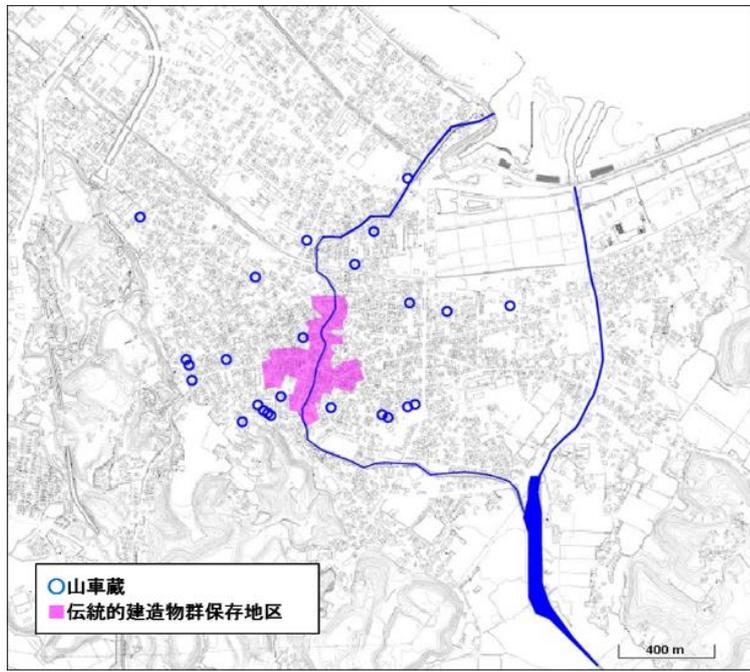
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

各町内で所有する山車の保管施設である山車蔵について、今後の整備や防災対策等を検討する資料とするため現況を順次調査した。また、台風等の際には、被害の有無等について確認を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



山車蔵の位置 (佐原地区・重点区域内)



山車蔵



山車蔵

評価軸③-11
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和元年度 現在の状況
11 指定無形民俗文化財保存育成事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成15年度～令和10年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 佐原山車行事伝承保存会への補助・助言を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

重要無形民俗文化財「佐原の山車行事」の保存団体である佐原山車行事伝承保存会の活動補助を行うとともに、その運営等について助言を行った。保存会は山車持ち町内(本宿10町内、新宿15町内)などで構成される統括団体で、年1回の総会や役員会のほか、全国山鉾屋台保存連合会総会に参加するなどの活動をしている。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

平成15年度から継続的に事業を実施している。

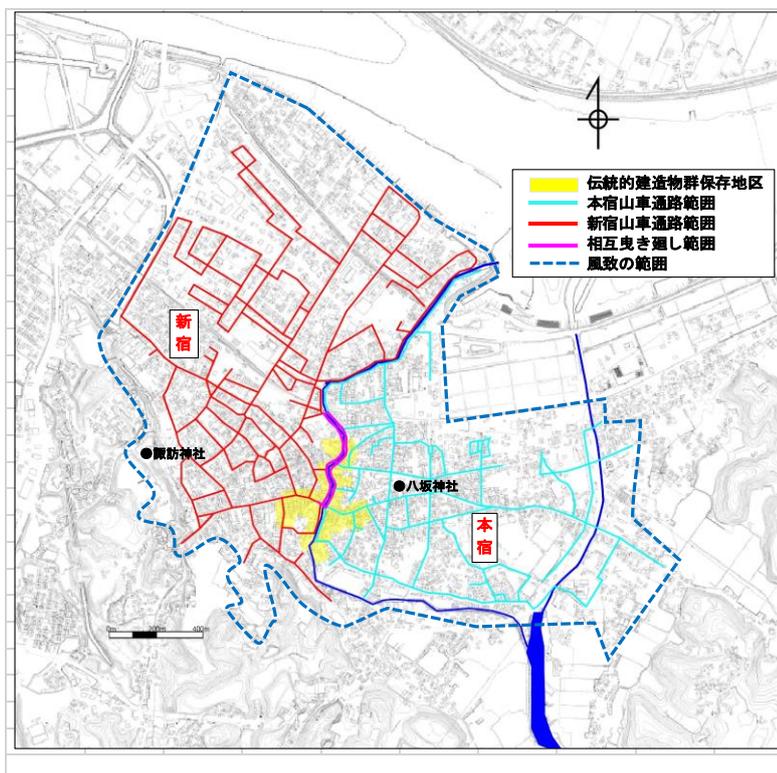
状況を示す写真や資料等



新宿諏訪大祭 (10月中旬)



本宿祇園祭礼 (7月中旬)



評価軸③-12
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和元年度
	現在の状況	
12 小見川の町並み調査事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成30年度～令和10年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 小見川の町並みや、毎年7月第三週頃に行われる小見川祇園祭の調査を行い、資料としてまとめる。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

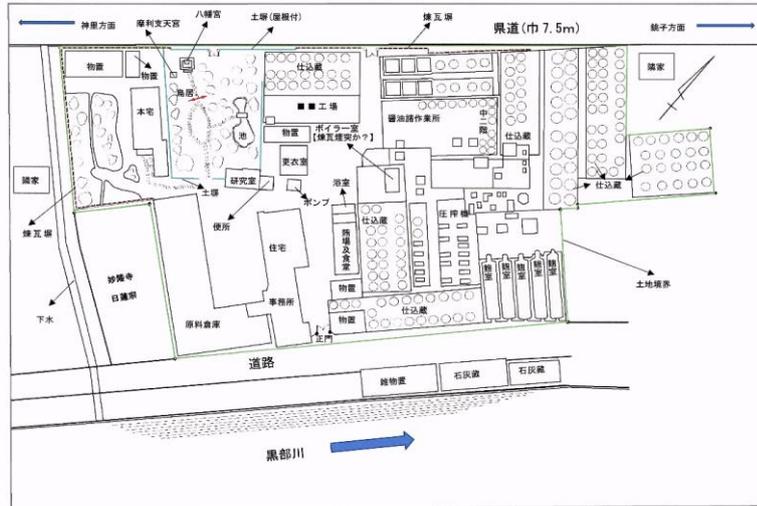
小見川地区には、歴史的建造物が多数所在し、7月の祇園祭礼にて6町内の屋台が曳き廻される祭礼行事が行われているが、これまで専門的な調査が充分に行われてない。このため、資料調査等も含めて歴史的建造物の調査、祇園祭礼の記録保存調査を継続的に実施する。
令和元年度は、かつて所在した旧醤油醸造業の敷地や祇園祭の屋台についての資料調査を実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

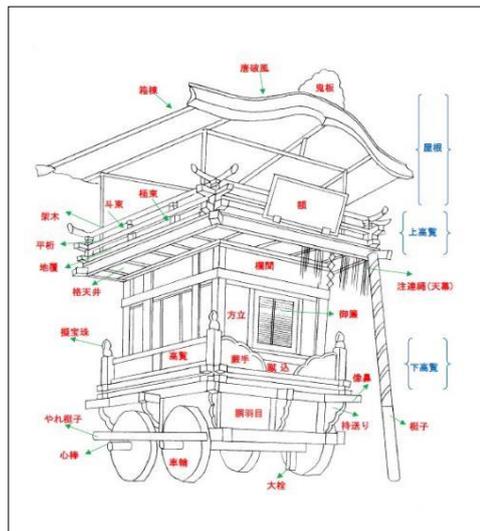
計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

事務局による現状確認調査に加えて、専門調査員による継続的調査が必要となる。

状況を示す写真や資料等



ちば醤油 建物等配置復元図



小見川屋台部位図

評価軸③-13

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和元年度
	現在の状況	
13 写真・映像資料調査事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成29年度～令和10年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 香取市で行われる各種神楽の撮影等を行い、記録・保存を図る。

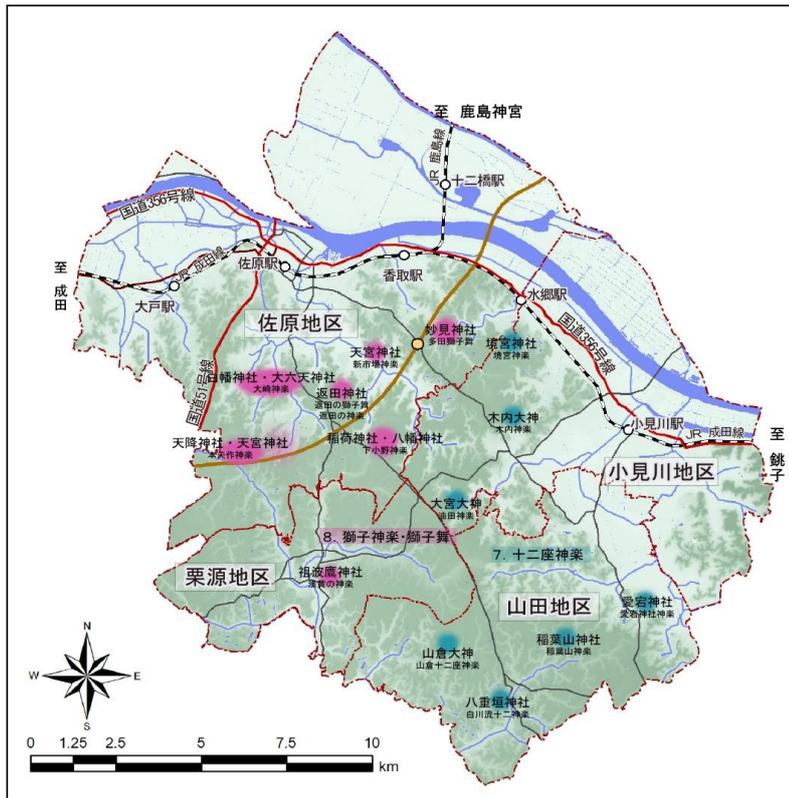
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

市指定無形民俗文化財の神楽10件のほか各種祭礼行事等について、随時現地調査及び写真撮影等を実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない
 市指定文化財の調査が中心であるが、今後は未指定の神楽等も含めた調査も必要。

状況を示す写真や資料等



市内の主な神楽



4月15日 香取神宮神幸祭での大崎大和神楽の奉納



2月22日 愛宕神社神楽(府馬地区)



評価軸③-14

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和元年度 現在の状況
14 香取市里神楽事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成25年から令和2年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 香取市内の各種神楽の公演会を行い、各団体の活性化と交流を図る。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

香取市伝承芸能保存連絡協議会への補助及び事業協力等を行った。
令和2年2月23日には山田公民館にて、7団体参加の第6回里神楽演舞会(隔年開催)が開催された。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



舞台の様子



舞台の様子

香取市無形民俗文化財
伝承7神楽披露
30年ぶり復活の余興芸云も

香取市山田公民館で、「市里神楽演舞会」が開かれた。市内7団体が出演し、各地域の特色ある神楽を舞った。「新市場の神楽」の演目では、約30年ぶりに余興芸を復活させ、観客を喜ばせた。

伝統文化の継承と発展に努めようと、市伝承芸能保存連絡協議会が主催し、今年で6回目。今回は新元号を祝い、令和を舞う香取の神楽と題された。

七つの神楽は、いずれも市無形民俗文化財に指定されている。各団体は、それぞれの地区で奉納している獅子舞や十二座神楽などを披露した。

同協議会の高山英和会長は「継承していくには、横のつながりが大切。これからは、それぞれの地区で意見交換していきたい」と話した。

約30年ぶりに披露された新市場の神楽の「鬼・鍾馗・医者看護婦」=香取市山田公民館

上演「この会のために、余興芸・鬼・鍾馗(しよまき)・医者看護婦」を復活させた。悪事を働いた鬼が鍾馗に懲らしめられ、やがて医者が介抱するストーリーで、当時の演者たちの熟練の演技が会場を沸かせた。

千葉日報 令和2年2月28日

令和を舞う香取の神楽
第六回 香取市里神楽演舞会

開催日: 令和2年2月23日(日)天福誕生日
会場: 山田公民館(香取市山田支所隣接)
演舞会: 13:00~16:30
入場無料

神楽演目
1. 神楽舞-牧野神楽保存会 2. 田井(物置)-山倉芸能保存会
3. 三郎獅子-多田の獅子舞保存会 4. 鬼・鍾馗-新市場神楽保存会
5. 津波神楽 山倉芸能保存会 6. 舞初天晴舞-大内神楽保存会 7. 獅子舞(おのの)-下野神楽保存会
8. 獅子舞 11:30~12:00(予定) 9. 豊作舞-豊島宮伝承保存会

香取市伝承芸能保存連絡協議会加盟団体
多田の獅子舞保存会、大崎大和神楽保存会、新市場神楽保存会、本丸伊勢神楽保存会、下野神楽保存会、牧野神楽保存会、本内神楽保存会、新市場神楽保存会、山田芸能保存会

主催: 香取市伝承芸能保存連絡協議会 後援: 香取市/香取市教育委員会
お問い合わせ: 香取市伝承芸能保存連絡協議会事務局(無料) 090-9099-1510 事務局時間 17:00

里神楽演舞会チラシ

評価軸③-15
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和元年度
	現在の状況	
15 国宝修理事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

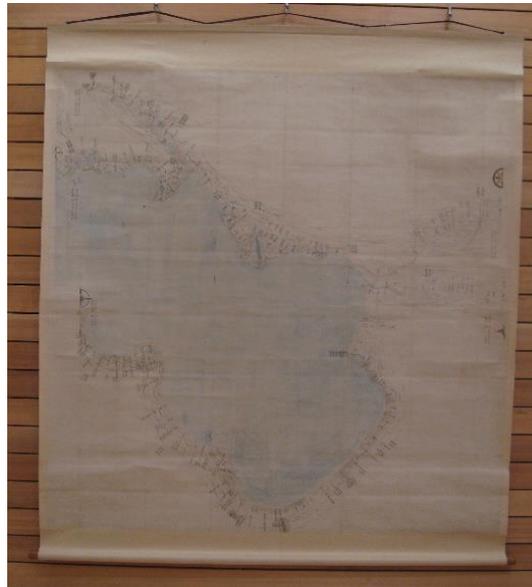
事業期間	平成23年度～令和3年度
支援事業名	美術工芸品保存修理事業補助金、県文化財保存整備事業補助金、市単独事業
計画に記載している内容	国宝・伊能忠敬関係資料の修理を、期間を分けて年に数件ずつ行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

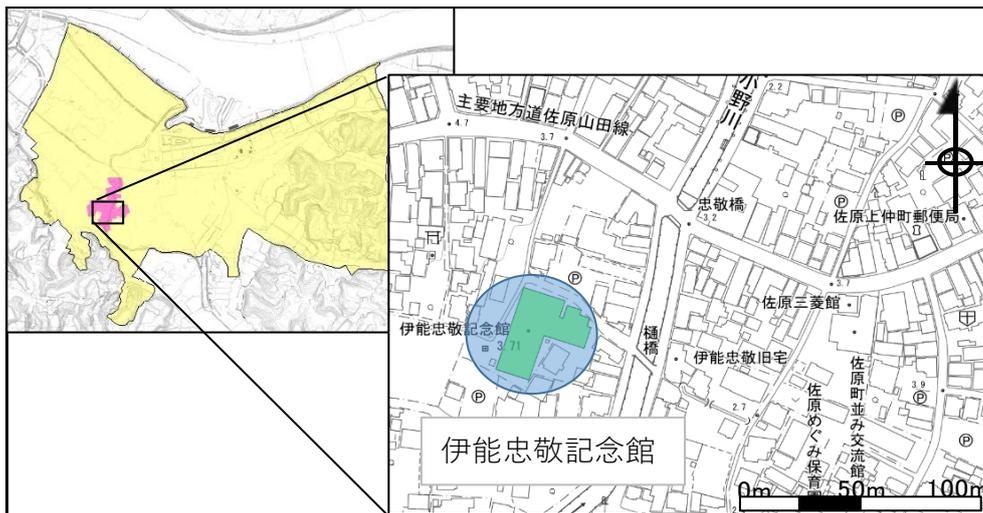
伊能忠敬記念館に収蔵されている国宝「伊能忠敬関係資料」(2,345点)のうち、地図資料を毎年1～2点ずつ計画的に修理している。修理は補助事業とし、文化庁、県担当、修理業者等と綿密に打ち合わせを重ねて実施している。令和元年度は沿海図(掛幅装)1舗を修理した。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	・修理により装幀が変わる場合があるため、今後の保管方法等も検討する必要がある。 ・事業期間については、令和4年度以降の延長も検討している。

状況を示す写真や資料等



修理対象の地図資料



評価軸③-16
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和元年度 現在の状況
16 文化財看板設置・修理事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間	平成18年度～令和10年度
支援事業名	市単独事業
計画に記載している内容	市内の指定文化財等の標柱や説明板の設置・修理を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

老朽化した文化財標柱・説明板の修理や新規設置について、文化財所有者の要望等も踏まえ随時更新、作成している。令和元年度は、3件の文化財説明板の修理及び新規設置を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	・新規に所有者等が設置を要望する場合は、市補助金にて対応。 ・既存の市設置説明板等については、市事業として順次修理をする。

状況を示す写真や資料等



市指定文化財の新規説明板設置



市指定文化財説明板の板面更新



国指定史跡説明板の板面更新

評価軸③-17
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和元年度
項目		現在の状況
17 佐原・香取学習パンフレット、ガイドマップ配布事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成29年度～令和4年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 主に校外学習で香取市を訪れる県内小学校の生徒を対象に、香取市に関する冊子を配布する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

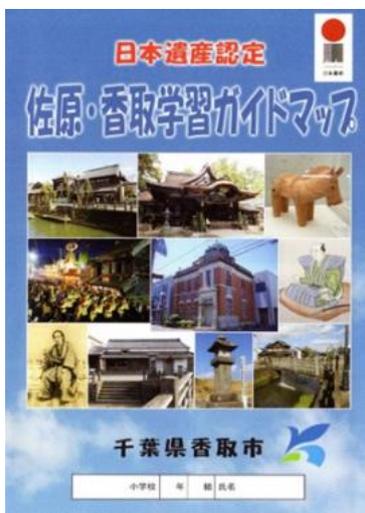
児童用のガイドマップ、引率教員用のパンフレットを作成。平成29年度から要望により無償配布している。
【平成29年度～令和元年度集計】
件数199件、ガイドマップ16,040冊、パンフレット1,204冊配布済み

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

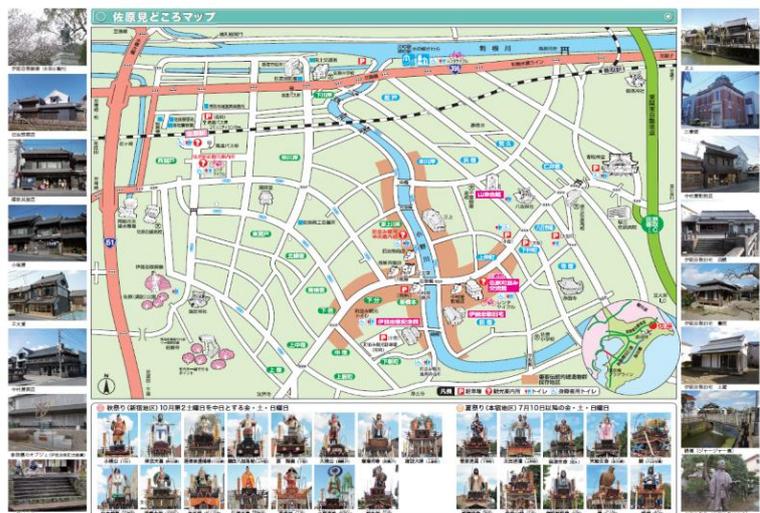
計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない
 増刷時に適宜内容等の修正を行う。

状況を示す写真や資料等

年度	件数	ガイドマップ	パンフレット
平成29年度	63	5,186	389
平成30年度	62	4,413	438
令和元年度	74	6,441	377
計	199	16,040	1,204



ガイドマップ 表紙



ガイドマップ 地図面

評価軸③-18
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和元年度
項目	現在の状況	
18 香取市文化財地図作成・発信事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 令和元年度～令和10年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 香取市内の文化財地図を作成し、配布・公開していく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

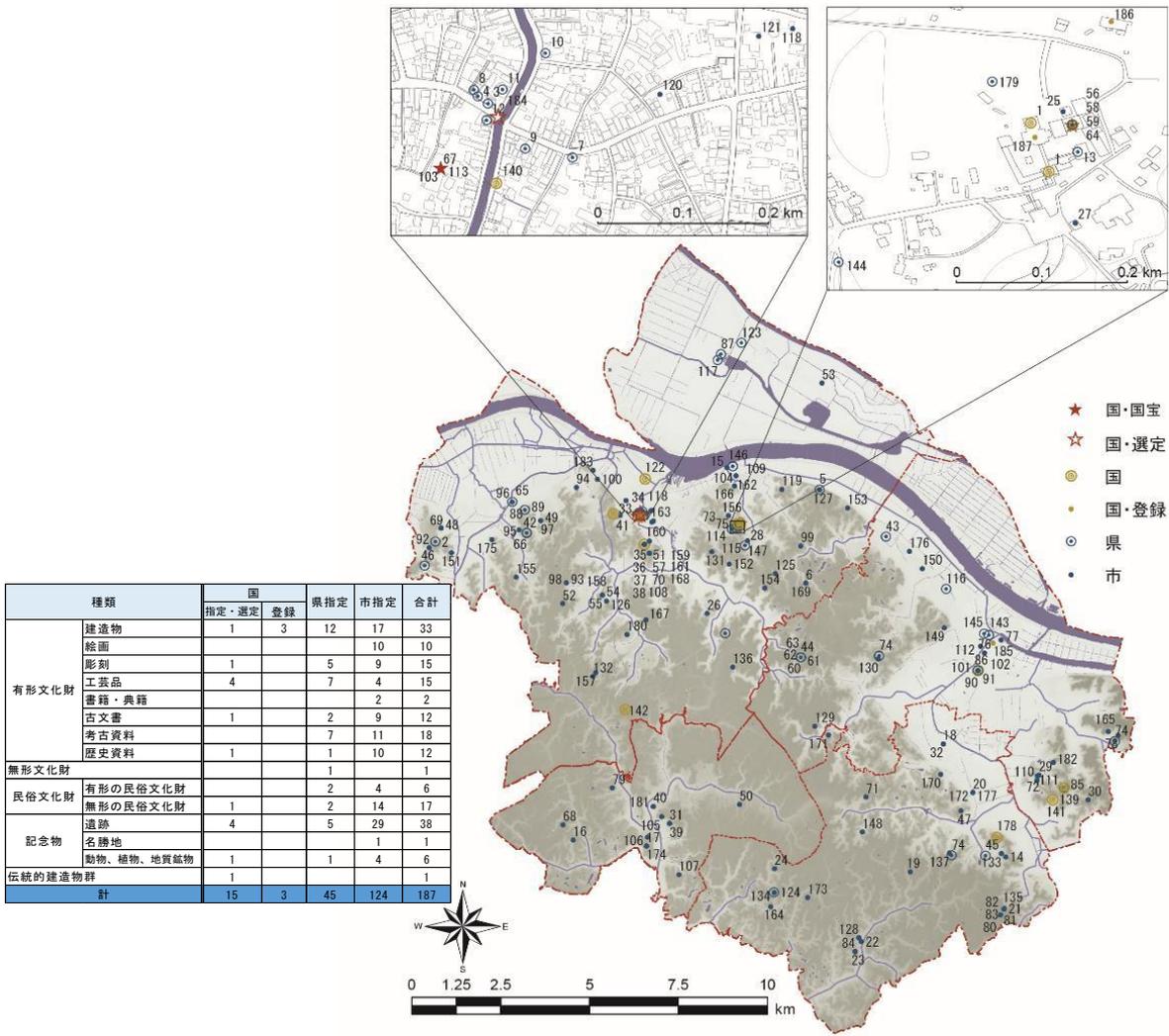
将来的な文化財マップ作成のため、指定文化財の調査を随時実施し情報を更新した。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



評価軸③-19
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和元年度
項目	現在の状況	
19 いぶき市民カレッジ事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成26年度～令和2年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 いぶき市民カレッジにおいて講演や現地見学を行い、市民の文化財に対する認識向上を図る。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

生涯学習課で実施する「いぶき市民カレッジ・歴史遺産コース」(年間8講座)を実施した。
(市内の古墳、市内の遺跡、日本遺産銚子市見学、市内の国指定文化財、香取神宮など)

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

令和元年度 いぶき市民カレッジ～歴史遺産コース～				
回	日時	学習内容	講師	場所
1	令和元年6月6日(木)	香取市の古墳～城山1号古墳と三ノ分目大塚山古墳	生涯学習課 文化財班	いぶき館 城山1号古墳 三ノ分目大塚山古墳
2	令和元年7月4日(木)	香取市内の狛犬～山倉大神	生涯学習課 文化財班	いぶき館 山倉大神
3	令和元年9月5日(木)	「日本遺産認定」～銚子市	生涯学習課 文化財班 銚子市教育委員会	銚子方面
4	令和元年10月3日(木)	「国重要無形民俗文化財」佐原の山草まつりにおける年番行事	生涯学習課 文化財班	佐原町並み交流館 山草会館
5	令和元年11月7日(木)	香取市の遺跡～石仏遺跡の発掘調査	生涯学習課 文化財班	いぶき館
6	令和元年12月5日(木)	牧野大神楽	牧野神楽保存会	佐原町並み交流館
7	令和2年1月9日(木)	松本幸四郎	小見川史談会	いぶき館
8	令和2年2月13日(木)	香取神宮	生涯学習課 生涯学習班	香取神宮



第3回 「日本遺産」銚子市 見学の様子

評価軸③-20

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和元年度 現在の状況
20 日本遺産活用事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間	平成28年度～令和2年度
支援事業名	市単独事業
計画に記載している内容	各種事業を行うことで、日本遺産「北総四都市江戸紀行」による地域活性化と認識向上を図る。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

北総四都市江戸紀行は平成28年度に佐倉市、成田市、香取市、銚子市及び県で認定を受けたもの。活動については、「北総四都市江戸紀行活用協議会」を組織し、県事務局を中心に4市の協議で実施している。また、各市単位での活動も実施しており、香取市ではチラシやクリアファイルなどを活用しながら、各種イベントでのPRを進めている。令和元年度は、日本遺産サミットや各市イベントでのPR活動に加え、協議会のオリジナルロゴマーク投票事業を実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	協議会活動に係る財源確保が大きな課題。また、市内部では地元団体への周知と協力を今後広げることが課題となる。

状況を示す写真や資料等



日本遺産サミット (高知市R1. 10. 13)



日本遺産PRイベント (有楽町 R2. 2. 13)



日本遺産「北総四都市江戸紀行」
ロゴマーク投票開始!

① 最も候補のロゴは、この4つ!

② 投票期間

③ 投票方法

④ オリジナルロゴマーク投票チラシ

得票数の最も多かった候補をロゴマークとして決定します。
(令和2年1月発表予定)

◆投票期間◆
2019.10.12(土)～11.24(日)

◆投票方法◆
①北総四都市内の文化施設等に設置した投票箱に投票
②北総四都市江戸紀行に関するイベント、PRブースで投票
③電子メール (hokusei-kiyou@nax.pref.chiba.jp) による投票

【問い合わせ先】日本遺産推進部北総四都市江戸紀行活用協議会事務局
〒260-0602 千葉県千葉市美浜区稲毛1-1 TEL: 043-233-6098 Email: hokusei-kiyou@nax.pref.chiba.jp

オリジナルロゴマーク投票チラシ

香取市 日本遺産PRチラシ

北総四都市江戸紀行

香取市 日本遺産PRチラシ

北総四都市江戸紀行

香取市 日本遺産PRチラシ



市内イベントPRブース

評価軸④-1

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和元年度 現在の状況
文化財の保存・活用(災害復旧修理)		<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 香取市には187件の指定文化財等が所在しており、文化財保護法、県・市条例などに基づき、適切な保存や管理等の措置を講じていく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和元年9月から10月にかけて発生した台風15号、19号及び大雨の影響により、建造物等の市内指定文化財が被災したため、国・県等とも協議の上、災害復旧修理を実施した。

【令和元年度実施件数】

●国指定3件(史跡等・国庫補助、市単独) ●県指定2件(建造物・県補助) ●市指定5件(建造物等・市補助)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	・災害時であるため、応急処置を含めて保存修理に携わる業者の手配が難しい ・早急に補助事業計画をたてる場合に、事業費の算出が難しい

状況を示す写真や資料等



国・阿玉台貝塚(倒木等)



国・下総佐倉油田牧跡(倒木等)



県・旧油惣商店(格子戸の全損)



市・実相寺山門(瓦破損、袖塀倒壊)



市・真浄寺本堂(屋根破損、畳汚損)



市・又見古墳(石棺材の傾倒)

評価軸④-2

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和元年度 現在の状況
文化財の保存・活用(史跡等の管理)		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 香取市には187件の指定文化財等が所在しており、文化財保護法、県・市条例などに基づき、適切な保存や管理等の措置を講じていく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

国・市指定史跡の適正管理のため、雑草除去業務を地元地区、保存会に委託し、伐採業務を専門業者に委託した。また、国・天然記念物の生育状況管理のため専門業者に保護管理業務を委託した。
 【雑草除去・伐採業務】国史跡・良文貝塚、阿玉台貝塚、市史跡・大塚山古墳・下総佐倉油田牧跡
 【保護管理業務】国天然記念物・府馬の大クス

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

雑草除去については、夏期だけの委託であるため、それ以外の時期は地元地区等が自発的に実施している。

状況を示す写真や資料等



国史跡・良文貝塚 (除草後)



国・阿玉台貝塚 (除草作業)



市・大塚山古墳 (除草作業)



国・下総佐倉油田牧跡 (伐採作業)



国・府馬の大クス (害虫駆除)



国・府馬の大クス (土壌調査)

評価軸④-3

文化財の保存又は活用に関する事項

	評価対象年度	令和元年度
項目	現在の状況	
文化財情報の発信と防災の啓発	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容 市内に所在する文化財について、普及・啓発に関わる取り組みを推進することで、文化財の周知を図るとともに保存活用につなげていく。市民の防災意識と文化財愛護精神の維持向上を図るため広報活動や防火訓練を実施する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

文化財の情報発信については、市広報誌に毎号「香取遺産」を連載するとともに、市ホームページで文化財関連情報を随時発信、更新している。
文化財防火デーを中心に、文化財防災の啓発を行っている。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

今後も情報発信や防災啓発について、継続的に取り組んでいく。

状況を示す写真や資料等



市ホームページでの情報発信



市広報誌連載「香取遺産」



R2. 1. 22 香取神宮防火訓練
(重文建造物等所在)



R2. 1. 19 善雄寺防火訓練
(県指定文化財所在)

評価軸⑤-1
効果・影響等に関する報道

報道等タイトル	年月日	掲載紙等
佐原・香取を重点区域 歴史的風致維持向上計画で素案	平成30年10月25日	日刊建設新聞
佐原三菱館、当初の姿へ 大震災で立ち入り禁止 香取市が復元検討：千葉維持向上へ国が支援 歴史的風致 県内初の認定／香取市	平成31年2月25日	東京新聞
獅子舞う牧野大神楽、無形民俗文化財に 香取市	平成31年3月28日	日刊建設新聞
水ぬるむ北総の小江戸 歴史的町並みを巡る 千葉・佐原	平成31年3月28日	千葉日報
歴まちカード 香取市が配布 文化財や祭りを紹介／千葉	平成31年3月29日	日本経済新聞
観光施設「上川岸小公園」 昔の商家模し、香取に開園／千葉	平成31年4月9日	毎日新聞
市内の神楽一目で 8年ぶりマップ改訂 香取・菅井さん作成	平成31年4月16日	毎日新聞
境内に響くお囃子 市無形民俗文化財・牧野大神楽奉納 香取の高天神社	平成31年4月17日	千葉日報
佐原と伊能忠敬(千葉県香取市) 水運の要 美しき町並み親子でぶらり	平成31年4月18日	千葉日報
プラタモリ「ちばらき」 香取の海、新島十六島干拓、伊能忠敬の測量など	令和元年5月9日	東京新聞
佐原の山車「半間」新調 1本木から削り出し 香取	令和元年6月1日	NHK
千葉と埼玉の小江戸対決 魅力的なのは佐原か川越か	令和元年6月3日	千葉日報
墨古沢遺跡「町の宝」国史跡に 下総佐倉油田牧跡も 香取市 江戸幕府直轄の牧場	令和元年6月17日	日本経済新聞
香取「下総佐倉油田牧跡」 酒々井「墨古沢遺跡」文化審 国史跡指定を答申	令和元年6月22日	読賣新聞
県内2遺跡 国史跡に 文化審答申 墨古沢遺跡(酒々井)・野馬込跡(香取)	令和元年6月22日	毎日新聞
墨古沢遺跡 国の史跡へ 文化審答申 下総佐倉油田牧跡も：千葉	令和元年6月22日	千葉日報
墨古沢遺跡(酒々井)・下総佐倉油田牧跡(香取) 国史跡に指定へ	令和元年6月22日	東京新聞
名勝・史跡計11件を指定	令和元年6月22日	朝日新聞
墨古沢遺跡 国の史跡へ 文化財答申 下総佐倉油田牧跡も	令和元年6月22日	日本経済新聞
水郷の夏彩る勇壮山車 13日に「のの字廻し」 佐原の大祭14日まで	令和元年6月22日	東京新聞
響く佐原囃子・増す江戸情緒 佐原の大祭夏祭り：千葉	令和元年7月13日	千葉日報
華やか「佐原の大祭」 あすまで	令和元年7月13日	東京新聞
威勢よく「のの字廻し」 山車10台が古い街練り歩く 千葉・佐原の大祭	令和元年7月13日	読賣新聞
小見川祇園祭 佐原囃子・芸座連が交代 昭和30年以来、伝統継承へ練習 19日から	令和元年7月14日	毎日新聞
「Journeys in Japan」で佐原の大祭が取り上げられる	令和元年7月17日	毎日新聞
勇壮山車14台小江戸巡る 香取で佐原の大祭開幕	令和元年8月21日	NHK国際放送
即位祝い山車巡行 佐原囃子と共に 香取	令和元年10月12日	千葉日報
山伏体験やお遍路… 歴史の物語に触れる日本遺産10選(北総四都市が4位)	令和元年10月22日	千葉日報
道楽・行楽ガイド 祭り ひげなで祭	令和元年12月19日	日本経済新聞
Mr.サンデー 冒頭でひげなで祭パネル紹介	令和2年1月9日	東京新聞
千葉の贈り物～まごころ配達人～ 重伝建地区内甘味処「いなえ」紹介	令和2年1月12日	フジテレビ
香取市無形民俗文化財 伝承7神楽披露	令和2年1月19日	フジテレビ
香取市無形民俗文化財 伝承7神楽披露	令和2年2月28日	千葉日報

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付

香取市歴史的風致維持向上計画の認定や歴まちカード配布について報道があったことで、本市の歴史文化を活用したまちづくりの取り組みが市民に認知された。また、重点区域の文化財などが多数紹介されたことで、本市の歴史的風致の魅力について理解と関心が広まった。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画の進捗に影響あり
- 計画の進捗に影響なし

状況を示す写真や資料等



日刊建設新聞 平成31年3月28日



毎日新聞 平成31年4月9日

評価軸⑥-1
その他(効果等)

評価対象年度 | 令和元年度

項目

歴史的風致の周知と認識向上

計画に記載している内容

平成30年3月策定の第二次香取市総合計画では、まちづくりの将来都市像に「豊かな暮らしを育む 歴史文化・自然の郷 香取」を掲げている。その実現に向け、香取市に伝わる歴史的建造物と人々の活動が一体となった歴史的風致を中心に、必要な取り組みを推進するものである。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付

- 香取市歴史的風致維持向上計画認定記念の啓発事業
即位礼の日に祭礼町内が実施した山車曳き廻しに合わせて、認定記念グッズ・歴まちカードを見学者に配布するなどの周知を行った。
- 歴まちカードを市内2カ所の観光・文化施設で配布した。(配布数3,780枚)

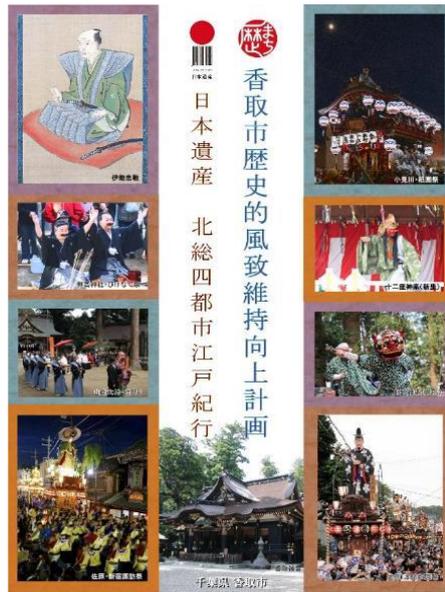
歴史的風致の周知と認識向上

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

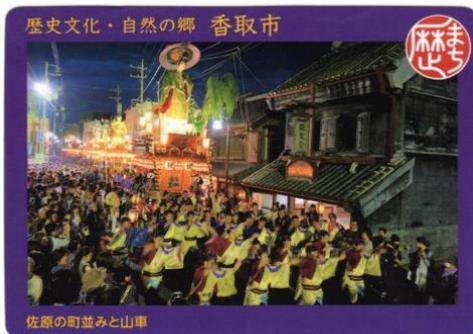
- 計画の進捗に影響あり
- 計画の進捗に影響なし

日本遺産のPR事業と連携して、歴まち計画についても周知を図っている。

状況を示す写真や資料等



認定記念グッズ (クリアファイル)



香取市 歴まちカード

歴史まちづくりカード

【認定概要】
 認定都市：千葉県香取市
 認定年月日：2019年3月26日
 重点区域の名称：佐原・香取地区
 及び面積 (621ha)

【写真の紹介】
 ●佐原の町並みと山車
 「お江戸みたりや佐原へござれ/佐原本町江戸まさり」とその賑わいを語られた佐原は、店蔵や土蔵が建ち並ぶ歴史的景観を今に伝えます。その町並みでは「佐原の山車行事」が夏と秋に行われ、大人形などの飾り物を載せた山車が佐原囃子の調べにのせ曳き廻されます。

【歴まちスポット】

●商家の町 佐原の町並み	●香取神宮
●伊能忠敬記念館・旧宅	●津島河津
●水郷佐原山車会館	●初代松本幸四郎墓
●観音寺	

【webサイト】
http://www.ktr.mlit.go.jp/city_park/machi/city_park_machi00000084.htm
 歴まちづくり法の概要や、関東甲信地方の歴史的風致維持向上計画認定都市の計画等について掲載しています。

評価対象年度	令和元年度
・法定協議会等におけるコメント	
コメントが出された会議等の名称: 香取市歴史的風致維持向上計画協議会	
会議等の開催日時: 令和2年3月(書面会議)	
<p>(コメントの概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●評価軸①組織体制(様式1-1) <ul style="list-style-type: none"> ・事務局が並列になっているのは責任の所在が曖昧となるので生涯学習課が最上位とすべき ・関連する担当を統合化して、独立した事務局体制(「歴史まち興し」課など)とする方が効果的と考える ・防災対策は重要となるので、防災の専門部門を体制に組み入れる必要がある ●評価軸②重点区域内における良好な景観を形成する施策(様式1-2) <ul style="list-style-type: none"> ・色彩的にもよく保たれ、看板等が景観を損なわないように、基準・規制を講じておく必要がある ・佐原の町並み全体や香取神宮裏から津宮方面(香取の海)を眺望する展望施設の整備を望む ・地域住民への景観に対する啓蒙が肝要である ・市は景観行政団体となっているので、景観法に基づく景観計画の計画策定を検討してもらいたい ●評価軸③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項(様式1-3) <ul style="list-style-type: none"> ・三菱銀行保存修理工事の見学機会を設けることで、市民の理解の促進に役立つのではないか ・建造物調査では、定期的に対象物件を巡視し、常に状態を把握しておく必要がある ・電線地中化については、佐原駅から小野川沿いに至る経路上にまで広げてはどうか ・「さわらぼ」は若者の地元定着を図る上で意義のある事業と評価、さらに発展が期待される ・各町屋が佐原の町並み全体に位置付けられ、町並みの特質が包括的に理解できる展示施設が望まれる ・電線地中化にともなう忠敬橋の景観について、上水道、電線、電話線などを渡す場合は、忠敬橋と一体感を持たせることで、景観を保ってもらいたい ・佐原・香取学習パンフレット、ガイドマップの配布は、各小学校に大変好評であり、増刷等で事業の継続を願う。また、当該地区の小・中学校の地域学習向けのバージョンがあるとよい ●評価軸④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4) <ul style="list-style-type: none"> ・文化財所有者として、防災面での維持・対応に苦慮することが多い ・令和元年9月・10月の台風による文化財の被災について、復旧が適切に進められている ・国が示したガイドライン等を踏まえ、文化財の防犯・防災対策を計画的に取り組むことを要望する ●評価軸⑤効果・影響等に関する報道(様式1-5) <ul style="list-style-type: none"> ・報道の反響は大きいので、より広報に対し尽力することが求められる ●評価軸⑥その他(効果等)(様式1-6) <ul style="list-style-type: none"> ・若い世代による、ボランティアや創作活動などの体験を通じた取り組みを進めてはどうか 	
<p>(今後の対応方針)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史文化資産の保存と活用を推進するため、本計画に加え、文化庁が勧める文化財保存活用地域計画や個別文化財の保存活用計画の作成に取り組む 	